

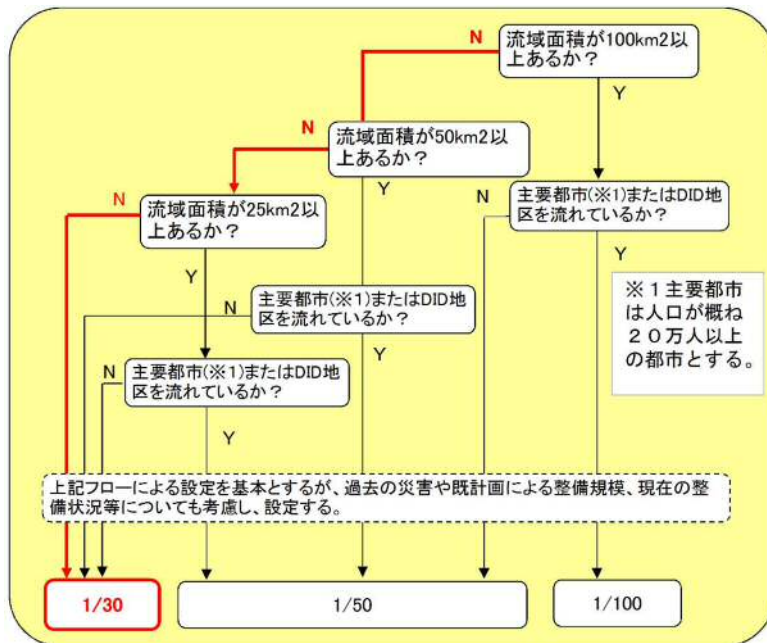


### 3. 河川整備基本方針(案)について

## ■ 計画高水流量の検討

- 境川（老津）は流域面積が小さく、水位観測等も行われていないことから、地点雨量を整理した降雨強度式を用いて合理式により流量を算定した。

流出モデル	計画降雨	内水区域からの流入量	流域内調整池等の取扱い
合理式	河川整備基本方針：年超過確率1/30の降雨 愛知県の実率降雨(H18.1)：豊橋地区	無し	無し



▲ 基本方針計画規模決定フロー

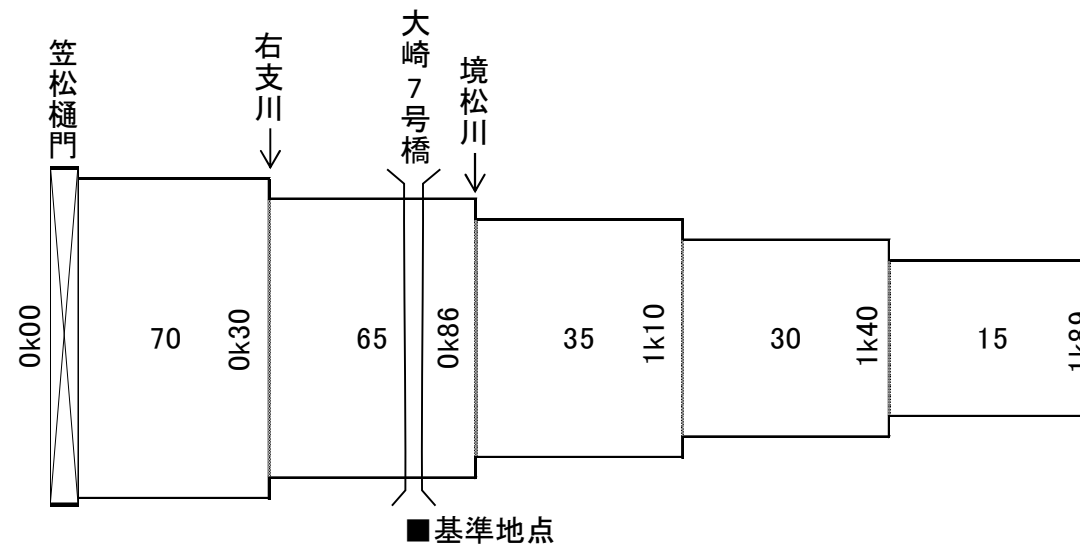


▲ 計画基準点

## ■計画高水流量

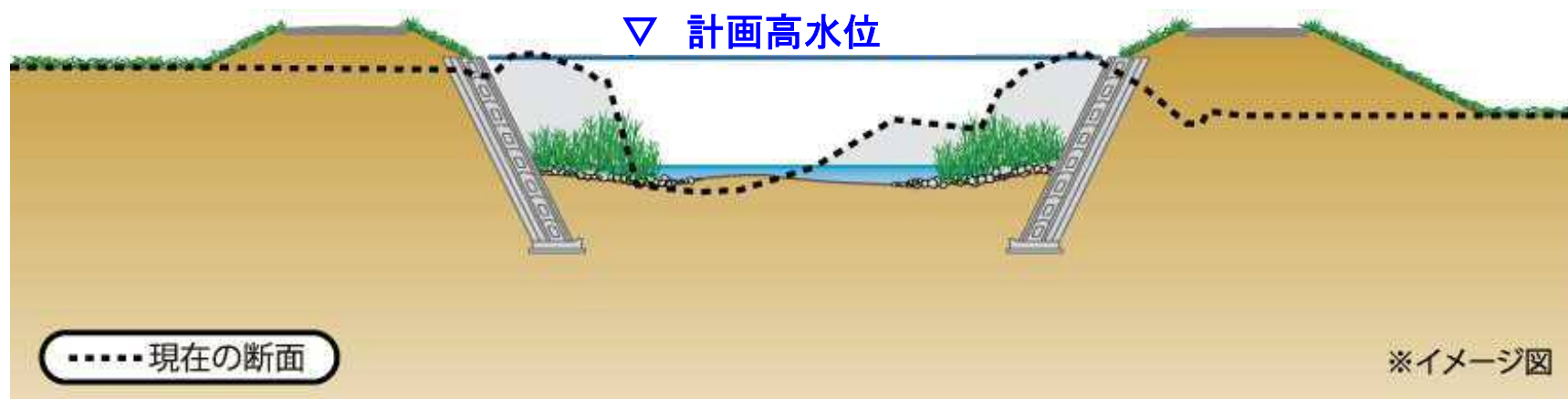
- 基本高水流量は、計画基準点大崎7号橋地点において $65\text{m}^3/\text{s}$ とする。
- 洪水防御方式  
河道改修案や遊水地案、放水路案等による洪水防御方式を比較検討した結果、境川(老津)においては、最適案として河道改修案を採用する。

基準点	確率規模	基本高水流量	計画高水流量
大崎7号橋 (0k780)	W=1/30	$65\text{ m}^3/\text{s}$	$65\text{ m}^3/\text{s}$



計画高水流量配分図 (単位:  $\text{m}^3/\text{s}$ )

## ■ 計画横断面図



## ■ 主要地点における計画高水位及び川幅一覧表

河川名	地点名	河口からの距離(km)	計画高水位 T.P.(m)	川幅(m)
境川 (老津)	大崎7号橋	0.778	3.475	12
	河口	0.00	3.47※	16

※計画高潮位

河口地点におけるその他水位

計画高水位: T.P.2.00

河口が位置する地域海岸における施設計画上の津波水位: T.P.3.10